

古文書講座

応用編・実践編の受講者を募集します

応用編 「神代鍋島家資料の江戸御越日記を読む」

1. 対象(以下の①と②いずれにも該当する方) (全9回予定・定員26名)

- ①基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方
- ②当館の古文書講座など、古文書の読解を学んだ経験のある方

2. 開催日時

6月から翌年2月までの第1土曜日 10時～11時30分

※都合により休講または開催場所を変更することがあります。

3. 講座の内容

講師:伊藤 昭弘氏 (佐賀大学地域学歴史文化研究センター長/教授)

内容:昨年度に引き続き、神代鍋島家の家臣の記録であり、「文政七年の政変」を紐解く上で貴重な史料である、「江戸御越日記」(佐賀県立佐賀城本丸歴史館所蔵)を読み解きます。

実践編

コース1 「唐津藩船手小頭 松下得兵衛の日記を読む②」

1. 対象(以下の①と②いずれにも該当する方) (全9回予定・定員15名)

- ①基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方
- ②当館の古文書講座応用編を受講した方

2. 開催日時

6月から翌年2月までの第3土曜日 10時～11時30分

※都合により休講または開催場所を変更することがあります。

3. 講座の内容

講師:伊藤 彰子氏 (久留米大学非常勤講師)

内容:「岩下家史料 嘉永六[日記]」(佐賀県立名護屋城博物館所蔵)をテキストに、講師が解読文の書き方や読み方を丁寧に教えてくれます。
参加者が各回で分担して1人1ページずつ解読文を作り輪読します。

コース2 「自主勉強会応援講座」(全9回予定・定員4グループ)

1. 対象(以下の①と②いずれにも該当する方)

- ①基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方
- ②当館の古文書講座実践編の受講経験者を含む自主勉強会(会員2名以上)

2. 開催日時

6月から翌年2月までの第4土曜日 10時～11時30分

※都合により休講または開催場所を変更することがあります。

3. 講座の内容

講師:大平 直子氏 (佐賀市役所 地域振興部 文化財課)

内容:自主勉強会でどうしても読めない字や意味がわからない部分はありませんか?講師と参加者が一緒に考え、答えを探ります。

会場

佐賀県立図書館 会議室

受講料

無料

申込方法

ウェブフォーム、持参、郵送、FAXで受け付けます。

持参:裏面の参加申込書を図書館2階カウンターへお持ちください。

郵送:〒840-0041 佐賀市城内2丁目1番41号 佐賀県立図書館
古文書講座担当 宛

FAX:0952-25-7049

ウェブフォーム:下記URLもしくはQRコードからお申込みください。

※入力された個人情報は、古文書講座運営のためのみに使用します。

応用編はこちら

<https://logoform.jp/form/jbBd/1451958>



実践編はこちら

<https://logoform.jp/form/jbBd/1452551>



申込期間

4月13日(月)～20日(月)

※ウェブフォームは20日23時59分まで、郵送は20日の消印有効
結果は5月15日(金)までにメールまたは郵送でお知らせします。

注意事項

- ・館内設備改修工事のため、講座の日程は変更することがあります。
- ・応募者多数の場合は県内在住の方を優先とし、抽選を行います。
- ・応用編と実践編は重複して申し込むことができます。
- ・実践編はいずれか1つのコースのみ受講可能です。(重複して申し込むことはできません。)
- ・古文書講座の初級編及び中級編は、現在実施しておりません。当館ホームページにて、「くすくすくんのWeb版古文書入門」を公開しておりますので、学習にお役立てください。

問合せ先

佐賀県立図書館 郷土資料調査・編さん課

古文書講座担当

TEL:0952-24-2900 (17時まで)

メール:saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp